

# 質 問 回 答 書

次の工事に関する質問に回答します。

令和7年11月19日

工 事 名：R7企工 阿南工業用水道 送水管布設替工事（継続費）

工事箇所：阿南市宝田町

番号	質問事項	回答
1	〔見積参考資料〕摘要 単349号～単350号 土壤分析調査の調査項目をご提示いただけないでしょうか。	建設物価Web版（2025年5月号）及び積算資料Web版（2025年5月号）に記載されている調査項目（別表）を参照。
2	〔見積参考資料〕摘要 単18、31、44、88、89、323、328、339号の土材料の単価をご公表いただけないでしょうか。	単18、31、44、88、89、328、339号における土材料の単価は、徳島県土木工事設計材料単価「砂 クッション用」5、100円／m <sup>3</sup> を採用。 単323号における土材料の単価は、徳島県土木工事設計材料単価「再生クラッシュラン RC-30」1、850円／m <sup>3</sup> を採用。
3	〔見積参考資料〕摘要 単409、503号到達坑口止め輪の単価をご公表いただけないでしょうか。	見積単価「到達坑口止め輪」991、300円／組を採用。
4	〔見積参考資料〕摘要 単183号ゲート（11.8m×4.51m）の単価をご公表いただけないでしょうか。	建設物価（2025年4月号）189頁に記載されている仮設ゲート<日本機電>パネルゲートPG117751、000円／式を採用。
5	調査内容 「社会的要請への対応」に関する技術提案および施工計画の適切性等 技術提案項目 工事期間の短縮及び工事による排水・排土に関することについて Ⅰ 工期の短縮に関することにおいて、工程表（標準案）を示していただけますでしょうか。	技術提案を行う上で「工期の短縮」が重要な要素となることから、全体工程表の提示は行わない。
6	『Ⅰ 工期の短縮に関すること』は、提案値（短縮日数）を求める課題でしょうか。	そうではない。 全体工程の短縮を求めるものである。
7	『Ⅰ 工期の短縮に関すること』では、工事全体の工期短縮（クリティカルパスの短縮）の日数を求めているのでしょうか。それとも、工種毎の工期短縮（工程の余裕日）の日数を求めているのでしょうか。	そうではない。 全体工程の短縮を求めるものである。
8	『Ⅰ 工期の短縮に関すること』は、当初設計図面の変更（立坑形式、寸法の変更）は可能でしょうか。	変更できない。

9	<p>調査内容 「社会的要請への対応」に関する技術提案および施工計画の適切性等</p> <p>技術提案項目 工事期間の短縮及び工事による排水・排土に関することについて</p> <p>Ⅱ 工事による排水・排土に関することにおいて、排水の標準的な仕様（標準案）、および排土の標準的な仕様（標準案）を示していただけるでしょうか。</p>	公表した資料を基にした評価項目であり、それ以外の資料の提示は行わない。
10	『Ⅱ 工事による排水・排土に関すること』は、提案値（濁度等）を求める課題でしょうか。	提案値を設定してもよい。
11	『Ⅱ 工事による排水・排土に関すること』は、提案値を求める課題の場合、排土に関する提案値とは具体的にどのようなものでしょうか。	提案値を求めるものではない。 ただし、提案値を設定してもよい。
12	<p>調査内容 「社会的要請への対応」に関する技術提案および施工計画の適切性等</p> <p>具体的な施工計画</p> <p>④技術的な裏付け（自社の施工実績を記述）において、自社の施工実績がない場合、評価されないのでしょうか。自社の施工実績がない場合の裏付けとしてNETIS、他社や工法協会の技術論文等でよろしいでしょうか。</p>	「総合評価（技術提案）申請書（様式4）」に記載のとおり。
13	単価使用年月は令和7年8月でよろしいでしょうか。	基本的には令和7年8月単価であるが、一部違うものもある。
14	「週休2日確保工事に係る経費補正」は「補正なし」とありますが労務費も補正はないと考えてよろしいでしょうか。	本工事は週休2日確保工事等実施要領を適用していない。
15	仮設電力設備費は計上されているでしょうか。	仮設電力設備費については計上していない。また、協議対象としない。
16	見積参考資料に従って積算を行った結果、公表設計金額3,775,084千円（税抜き）を大幅に超えます。公表設計金額は端数処理や実勢取引価格の考慮等が行われているのでしょうか。	行われていない。 ただし、管材費にかかる間接工事費等の適用については、水道事業実務必携に拠る。
17	（見積参考資料）仮設工_電力設備工について設計内訳書の直接工事費において、電力料金が計上（単価公表）されておりますが、受電設備・配線設備・電動機設備および照明設備などの電力設備工の計上項目が見当たりません。協議対象と捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	受電設備・配線設備・電動機設備および照明設備などの電力設備工については計上していない。また、協議対象としない。
18	（見積参考資料）共通仮設費積上げ分_役務費について設計内訳書の直接工事費において、電力料金が計上（単価公表）されておりますが、役務費（電力基本料金ほか）が計上されております。協議対象と捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	役務費（電力基本料金ほか）については計上していない。また、協議対象としない。

19	<p>(見積参考資料) ダクタイル鋳鉄管の間接工事費等の扱いについて</p> <p>単2号・単60号および単73号にて計上されているダクタイル鋳鉄管は全て間接工事費等の率計算対象と捉えて宜しいでしょうか。また、対象である場合、全額が間接工事費等の率計算対象と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>単2号・単60号および単73号に計上しているダクタイル鋳鉄管等については、全て間接工事費等の率計算対象である。ただし、単価の50%について間接工事費全てについて率計算の対象となるが、残りの50%については一般管理費のみの対象となる。</p>
20	<p>(見積参考資料) 一次覆工(鞆管工) 機械器具損料 練混ぜ水について</p> <p>一次覆工(鞆管工)および二次覆工(配管工)において、裏込材・添加材およびエアモルタルの練混ぜ水が計上されております。この水単価は阿南市HPにて掲載されている水道料金表に記載されている【臨時用】の単価が採用されており、下水道料金は加算しないと考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>下水道料金は加算していない。</p>
21	<p>(見積参考資料) 一次覆工(鞆管工) 機械器具損料 練混ぜ水について</p> <p>一次覆工(鞆管工)および二次覆工(配管工)において、裏込材・添加材およびエアモルタルの練混ぜ水が計上されております。この水道料金は間接工事費等算出において、「処分費等」として扱われていると捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>水道料金は「処分費等」としていない。</p>
22	<p>(見積参考資料) 間接工事費等の対象について</p> <p>単393号「機械器具損料」において、計上されている項目すべて間接工事費等の率計算対象と考えて宜しいでしょうか。或いは、「桁等購入費」「鋼橋門扉等工場原価」等として扱われている項目がございましたら、計上機器名と該当する費用・原価項目を御教示願います。</p>	<p>単393号「機械器具損料」について、間接工事費等の率計算対象である。「桁等購入費」「鋼橋門扉等工場原価」等としていない。</p>
23	<p>(見積参考資料) 一次覆工(鞆管工) 機械器具損料 バックホウの燃料について</p> <p>単156号「機械器具損料」において、電力料金は計上されておりますが、軽油の計上が見当たりません。軽油等の燃料費は協議対象と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>或いは、単393号「機械器具損料」にて計上されておりますバックホウ(クローラ)は電動仕様の機器を採用されているのでしょうか。その場合、積算で採用された機械損料単価を御提示願います。</p>	<p>軽油等の燃料費は協議対象としない。</p> <p>バックホウ(クローラ)は電動仕様ではない。</p>

24	<p>(見積参考資料) シールド水替工_工事用水中ポンプ賃料積算について</p> <p>シールド水替工において、工事用水中ポンプ賃料数量は「賃料日数×1.1」と思われますが、単164号単価表では「賃料数量＝賃料日数×1.0」で計上されております。本工事費積算においては、御提示数量で積算し協議対象と捉えて宜しいでしょうか。或いは、単価を「日当たり賃料単価×1.1」とされているのでしょうか。ご教示願います。</p>	賃料日数に不稼働日数を考慮しているため、協議対象としない。
25	<p>(見積参考資料) 内8号、9号、10号：技術管理費__土質等試験費について</p> <p>・土質等試験費（土壌分析調査）において、単349号、単350号にて計上されている「土質等試験費（一式入力）」価格を御提示願います。</p>	建設物価Web版（2025年5月号）及び積算資料Web版（2025年5月号）に記載されている単価を参照。
26	<p>(見積参考資料) 技術管理費_土質等試験費について</p> <p>土質等試験費（土壌分析調査）において、単349号、単350号にて計上されている「土質等試験費（一式入力）」の内訳および数量を御教示願います。</p>	<p>建設物価Web版（2025年5月号）及び積算資料Web版（2025年5月号）に記載されている調査項目（別表）を参照。</p> <p>数量については以下のとおり。</p> <p>発進立坑：2検体</p> <p>中間立坑：1検体</p> <p>到達立坑：1検体</p>
27	<p>(見積参考資料) トンネル内配管工（昼夜）鋳鉄管切断・溝切加工について</p> <p>トンネル内配管工（昼夜）は昼夜施工として計上されていると思われますが、同単価表に計上されている「鋳鉄管切断・溝切加工（単398号）」も昼夜施工として積算されていると捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	昼夜施工を適用していない。
28	<p>(見積参考資料) 単174号_軌条設備の諸雑費丸め処理について</p> <p>1式当りの単価表である軌条設備（単418号）において、諸雑費（率＋まるめ）が計上されております。この丸め処理は「合計金額を有効4桁切捨て丸め」にて端数処理が為されていると捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	合計金額でなく「枕木損料（坑内）鋼製櫛型」を有効4桁切捨て丸めを行っている。
29	<p>(見積参考資料) 単175号_中間立坑通過工_鋼材溶接工の諸雑費について</p> <p>中間到達坑口工（単503号）に計上されている鋼材溶接工（単533号）において、諸雑費が計上されておりますが、率計上の記述がありません。この諸雑費は「率分（溶接棒金額の30%）＋まるめ」計上と捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	諸雑費は溶接棒金額の30%を計上。

30	<p>（見積参考資料）鋼矢板_土木用摩擦低減材塗布の諸雑費率について</p> <p>土木用摩擦低減材塗布（単199号）において、諸雑費（率＋まるめ）が計上されております。この諸雑費率と率計算対象項目を御教示願います。</p>	<p>諸雑費は労務費の20％を計上。</p>
31	<p>（見積参考資料）防音パネル工の諸雑費について</p> <p>防音パネル工（単468号）にて計上されているパネル取付費（単520号）において、諸雑費が計上されておりますが、「まるめ」の記述のみであります。当該費用における諸雑費は「パネル押さえボルト、シーリング材の費用」であり、パネル取付労務費計の26％を乗じた金額が計上されます。</p> <p>本工事費積算においては、記述通り諸雑費は端数処理行（まるめ処理行）として積算しており、協議対象と捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>諸雑費としてパネル取付労務費計の26％については、協議対象とする。</p>
32	<p>（見積参考資料）防音パネル工の当たり数量について</p> <p>防音パネル工（単468号）にて計上されているパネル撤去費（単521号）において、当たり数量が210m<sup>2</sup>とされております。これはパネル取付費の当たり数量であり、260m<sup>2</sup>が正しいと思われ、誤記ではないでしょうか。ご確認願います。</p>	<p>260m<sup>2</sup>が正しい。</p>
33	<p>（見積参考資料）鉄骨工場加工費の諸経費について</p> <p>鉄骨工（単469号）にて計上されている鉄骨工場加工費（単522号）において、諸雑費が計上されておりますが、「まるめ」の記述のみであります。当該費用における諸雑費は「酸素・アセチレン、サービスボルト、補助鋼板の費用」であり、労務費合計額に15％を乗じた費用を「諸雑費（率＋まるめ）」として計上すると思われま。</p> <p>本工事費積算においては、記述通り諸雑費は端数処理行（まるめ処理行）として積算しており、協議対象と捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>諸雑費として労務費合計額の15％については、協議対象とする。</p>
34	<p>（見積参考資料）一般用さび止めペイントの積算採用単価について</p> <p>鉄骨工（単469号）にて計上されている塗装費（単524号）において、材料である「一般用さび止めペイント_JIS K5621 1種」の本工事費積算で採用された単価を御教示願います。</p>	<p>一般用さび止めペイント_JIS K5621 1種の単価は265円/kgを採用。</p>
35	<p>（見積参考資料）土材料について</p> <p>埋戻し（単18号 他）にて計上されている土材料において、設計図面では「良質土」の記載がありますが、その他の仕様・規格が不明です。土材料の単価を御教示願います。</p>	<p>土材料の規格については、発注者と受注者の間で協議を行い決定する。</p> <p>土材料の単価は、徳島県土木工事設計材料単価「砂クッション用」5,100円/m<sup>3</sup>を採用。</p>

36	<p>（見積参考資料）資材費であるダクティル鋳鉄管の間接工事費等率計算対象について</p> <p>シールド工（DXR工法）にて計上されている資材費のダクティル鋳鉄管（単2号）において、各種材料費の2次代価表（単140号～単150号）は同じ資材名で二段書の構成となっております。これは、各々の間接工事費率分の率計算対象が異なることを示しており、上段は間接工事費全てにおいて率計算対象であり、下段は一般管理費のみ対象と捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>上段は間接工事費全てにおいて率計算対象で、下段は一般管理費のみ対象。</p>
37	<p>（見積参考資料）資材費であるダクティル鋳鉄管の間接工事費等率計算対象について</p> <p>配水管布設工にて計上されている資材費のダクティル鋳鉄管（単60号および単73号）において、各種材料費の2次代価表（単235号～単254号および単258号～単285号）は同じ資材名で二段書の構成となっております。これは、各々の間接工事費率分の率計算対象が異なることを示しており、上段は間接工事費全てにおいて率計算対象であり、下段は一般管理費のみ対象と捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>上段は間接工事費全てにおいて率計算対象で、下段は一般管理費のみ対象。</p>
38	<p>（見積参考資料）マンホール工にて計上されている資材費の間接工事費等率計算対象について</p> <p>配水管布設工にて計上されているマンホール工（単98号、単99号、単100号）において、計上されている鉄蓋や空気弁ボックスなどの資材費の2次代価表（単298号～単303号）は同じ資材名で二段書の構成となっております。これは、各々の間接工事費率分の率計算対象が異なることを示しており、上段は間接工事費全てにおいて率計算対象であり、下段は一般管理費のみ対象と捉えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>上段は間接工事費全てにおいて率計算対象で、下段は一般管理費のみ対象。</p>
39	<p>（見積参考資料：見積参考資料__機労材集計リスト（機械））</p> <p>「ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・25t吊」記載内容；単価コード L001130006、数量 208.72日、金額 9,469,061円</p> <p>このリストにある金額で単価を算出すると、45,367.・・・円となり、</p> <p>県単価 45,600円と相違が生じます。一部県単価よりも安価な単価を使用しているのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型・25tの単価は45,600円を採用。</p>

40	<p>（技術提案（様式４）Ｒ７企工 阿南工業用水道 送水管路布設替工事（継続費）および【訂正】共通 事項（標準型・ＪＶ・ＷＴＯ）） 技術提案テーマⅠ「工期の短縮に関すること」の提 案内で、具体的に短縮する工期を記載した場合は、 その短縮工期での施工に履行義務が発生し、仮に達 成できなかった場合は、共通事項１０（１）技術提 案等の履行確保に記載のとおり工事成績評定点から の減点がなされるところと考えて宜しいでしょうか。ご教 示ください。</p>	そのとおり。
41	<p>スライド（賃金水準又は物価水準の変動に基づく請 負代金額の変更）について、「徳島県公共工事標準 請負契約約款」第26条により、受注者は発注者に請 求することはできるのでしょうか。</p>	請求することができる。
42	<p>設計図書等には、週休2日について記載がありませんが、県土整備部と同様に「週休2日確保工事等実 施要領」が適用され、「週休2日確保工事（現場閉 所により建設現場の週休2日の確保に取り組む工 事）」となるのでしょうか。</p>	本工事は週休２日確保工事等実施要領を適用していな い。
43	<p>週休2日について、見積参考資料には「週休2日確保 工事に係る経費補正なし」となっていますが、「週 休2日確保工事」が適用される場合、受注後に、経 費補正分は設計変更の対象となるのでしょうか。</p>	本工事は週休２日確保工事等実施要領を適用していな い。
44	<p>工事の排水について、濁水処理後の水や雨水排水を どこに排出すると考えればいいのか、ご教示くだ さい。</p>	<p>工事の排水については、発注者と受注者の間で協議を 行い決定する。 基本的には、国、徳島県、阿南市が所有する側溝や水 路等へ排出させる予定。</p>
45	<p>『見積参考資料 単６号 発生土処理』で想定され ている固化材の品名・規格についてご教示願いま す。（例：高炉セメント バラ等）</p>	固化材は、特殊土用フレコンを計上。
46	<p>諸雑費（率＋まるめ）の率対象項目について記載の あるものとなないものがございしますが、率対象項目の 記載のない諸雑費（率＋まるめ）は『まるめ』のみ 行うと考えてよろしいでしょうか。（例：単１９ 号等）異なる場合は、率対象項目についてご教示願 います。</p>	諸雑費（率＋まるめ）で計上。
47	<p>『見積参考資料 単４０９号 到達坑口工設置』の 『到達坑口止め輪呼び径１３５０mm用』が見積単 価と記載がありますが、見積単価一覧表に記載があ りません。単価についてご教示願います。</p>	見積単価「到達坑口止め輪」９９１，３００円／組を 採用。

48	『見積参考資料 単469号 鉄骨工』の『鉄骨現場加工費』について、『下水道用設計標準歩掛表 令和7年度 第一巻 管路』では孔あけ費を計上するとありますが、想定される孔あけ費はどのように計上されているのでしょうか。ご教示願います。	鉄骨現場加工費については、見積を採用。孔あけ費は計上していない。
49	見積参考資料『単407号 発進坑口工設置』の『鋼材設置工 坑口反力受け鋼材』は、単487号に記載されている歩掛のとおりと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。（D X R工法 技術資料 P112には設置のみの場合は歩掛を3／5、諸雑費を労務費の17％と記載があります。）	鋼材設置工 坑口反力受け鋼材の歩掛を3／5で単価補正しており、諸雑費は労務費の23％を計上。
50	見積参考資料 単121号 建設機械運搬費 油圧式杭圧入引抜機（硬質岩盤用）は片道、往復どちらを想定しているのでしょうか。また、運搬時の損料は計上されているのでしょうか。ご教示願います。	単121号 建設機械運搬費 油圧式杭圧入引抜機（硬質岩盤用）は往路で1台、復路で1台の合計2台なので往復で想定。運搬時の損料は計上していない。
51	見積参考資料 単524号 塗装費に『一般用さび止めペイント 1種』と記載がありますが、物価資料には2種しかございません。2種と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	一般用さび止めペイント_J I S K 5 6 2 1 1種の単価は265円／k gを採用。
52	スクラップは処分費として記載がありますが、処分費として計上されているのでしょうか。ご教示願います。	スクラップは処分費として計上。
53	経費区分は、徳島県県土整備部 土木工事標準積算基準書 令和7年度の『下水道（1）』の経費率であり、処分費等の取り扱いも基準書のとおりでよろしいでしょうか。別途、算定基準等ございましたら、ご教示願います。	経費区分は、徳島県県土整備部 土木工事標準積算基準書 令和7年度の『下水道（1）』の経費率であるため、処分費等の取り扱いも基準書どおり。ただし、管材費に係る間接工事費等の適用については水道事業実務必携に拠る。
54	設計労務単価において、（昼夜）と記載のある単価表については2交代制の労務単価（P＋0.09375P <sub>γ</sub> ）を適用されていると考えてよろしいでしょうか。また、端数処理については1円単位（未満切り捨て）と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	昼夜施工を適用していない。
55	見積参考資料__見積単価一覧表に記載されている単価については、記載単価がそのまま計上されていると考えてよろしいでしょうか。（材料費等の有効数字3桁以下切り捨て、基礎価格×○％等の計算実施後の採用単価）ご教示願います。	見積単価一覧表に記載されている単価をそのまま計上。
56	見積参考資料に、仮設電力設備（高圧受電設備、坑内配電線路、低圧電動機設備、工事用照明、切羽照明）の記載がありません。工事に必要な仮設電力設備については、受注後に協議のうえ設計変更の対象となると考えてよろしいでしょうか。	仮設電力設備（高圧受電設備、坑内配電線路、低圧電動機設備、工事用照明、切羽照明）については計上していない。また、協議対象としない。



57	見積参考資料に、地盤改良工の補助地盤改良工の高圧噴射攪拌工について、汚泥処分費の記載がありませんが、受注後に協議のうえ設計変更の対象となると考えてよろしいでしょうか。	地盤改良工に関する汚泥処分費は計上していない。 汚泥処分費が必要な場合は、発注者と受注者の間で協議を行い決定する。
58	埋戻しの土材料は、発生土または購入土どちらを想定されているでしょうか。購入土の場合、規格または単価についてご教示願います。	埋戻しの土材料は購入土を想定。 土材料の規格については、発注者と受注者の間で協議を行い決定する。 土材料の単価は、徳島県土木工事設計材料単価「砂クッション用」5, 100円/m <sup>3</sup> を採用。
59	「技術提案」の「II 工事による排水・排土に関する こと」 排土処分における土砂運搬時の環境対策は提案評価対象範囲となりますでしょうか。ご教示願います。	評価の対象とする。
60	発進立坑、中間立坑、到達立坑の工事用排水の放流先および放流基準をご教示願います。	工事の排水については、発注者と受注者の間で協議を行い決定する。 基本的には、国、徳島県、阿南市が所有する側溝や水路等へ排出させる予定で、放流基準等については施設所管者との協議により決定する。
61	「簡易な施工計画」の「施工上配慮すべき事項の適切性」の「④利水環境(地下水位等)について」 シールド工事、立坑工事等の施工中における地下水への汚染防止対策は提案評価対象範囲となりますでしょうか。ご教示願います。	評価の対象とする。
62	技術提案作成にあたり、妥当性検証のため、全体工程表の提示をお願いします。	技術提案を行う上で「工期の短縮」が重要な要素となることから、全体工程表の提示は行わない。
63	技術的な裏付けに自社の施工実績とあります。他社実績、文献等での裏付けは評価の対象外と理解でよろしいでしょうか。ご教示願います。	「総合評価（技術提案）申請書（様式4）」に記載のとおり。
64	見積参考資料は令和7年8月と記載されており、土木工事特記仕様書は第7条2項に積算月から契約月へ変更すると記載があります。令和8年1月と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	土木工事特記仕様書第7条第2項の規定に基づき、積算月（令和7年8月）から契約月（令和8年1月）へ変更する。
65	補正無しと記載されておりますが、週休二日を確保するため、工期を延長することで対応されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	本工事は週休2日確保工事等実施要領を適用していない。従って工期の延長は考えていない。
66	シールド工に関する仮設電力はどの項目に含まれているのでしょうか。ご教示願います。	シールド工に関する仮設電力は計上していない。
67	地質調査費における土質ボーリングの掘削方向は鉛直下方でよろしいでしょうか。ご教示願います。	鉛直下方である。
68	大型土のう工にて諸雑費（率+まるめ）の率は計上しなくても良いでしょうか。ご教示願います。	諸雑費として、土木一般世話役、特殊作業員、普通作業員に2%の率を計上。

69	切梁・腹起し設置・撤去において、見積参考資料では火打ちブロック有りの歩掛になっていますが、山留図面では火打ちブロックはありません。火打ちブロックなしの歩掛代価ではないでしょうか。ご教示願います。	火打ちブロック有りの歩掛代価である。
70	単155号の添加材で使用する水は、水道代金を計上しているとお考えでしょうか。ご教示願います。	単価は350円/m <sup>3</sup> を計上。
71	単411号の添加材で使用する水は、水道代金を計上しているとお考えでしょうか。ご教示願います。	単価は350円/m <sup>3</sup> を計上。
72	車止めポスト設置となっていますが、備考には撤去の数式が記載されているため、この欄は車止めポスト撤去ではないでしょうか。ご教示願います。	積算上「車止めポスト設置」を使用しているが、内容は「車止めポスト撤去」である。
73	機械器具損料のうち、「自動作液プラント」の単価は各々単価表のどちらを使用すればいいかご教示願います。	単393号が一次覆工（鞘管工）の自動作液プラントで22,676,560円/台を計上し、単405号が二次覆工（配管工）の自動作液プラントで7,554,600円/台を計上。
74	鋼矢板のガス切断にて、酸素ガスとアセチレンガスの使用量が記載されておりません。双方の数量をご教示願います。	酸素（ボンベ）が1箇所当り0.63m <sup>3</sup> 、アセチレン（ボンベ）が1箇所当り0.26kgを計上。
75	高圧噴射攪拌工法にて、削孔工の歩掛で諸雑費率（10%）を計上されないとお考えでしょうか。ご教示願います。	諸雑費として、土木一般世話役、特殊作業員、普通作業員と高圧噴射攪拌式地盤改良機掘削専用型（油圧式）スピンドル内径φ148mmに10%の率を計上。
76	高圧噴射攪拌工法にて、注入工の歩掛で諸雑費率（23%）を計上されないとお考えでしょうか。ご教示願います。	諸雑費として、土木一般世話役、特殊作業員、普通作業員と高圧噴射攪拌式地盤改良機〔三重管専用型〕、高圧噴射攪拌式地盤改良機〔超高压ポンプ〕圧力39.2MPa吐出量14～70L/min、グラウトポンプ〔二筒複動ピストン式〕吐出量200L/min、空気圧縮機運転、ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕20t吊に23%の率を計上。
77	高圧噴射攪拌工法にて、注入材は固化材（ポルトランドセメント普通、バラ材）としてお考えでしょうか。ご教示願います。	単212号の注入材は「Megajet専用硬化材（中程度）」、単220号・単222号・単225号・単227号の注入材は「セメント系硬化材（中程度）」を計上。単価については見積参考資料内の見積単価一覧表に記載済み。
78	鋼矢板圧入にて、鋼矢板圧入の歩掛では諸雑費率（18%）を計上されないとお考えでしょうか。ご教示願います。	諸雑費として、土木一般世話役、特殊作業員、とび工と油圧式杭圧入引抜機、ラフテレーンクレーン運転に18%の率を計上。
79	シールド機発進用受台設置撤去にて、鋼材設置撤去工では諸雑費率（23%）を計上されないとお考えでしょうか。ご教示願います。	諸雑費として、土木一般世話役、特殊作業員、溶接工、普通作業員に23%の率を計上。
80	シールド発生土処分にて、使用する固化材は一般軟弱土用フレコンでお考えでしょうか。ご教示願います。	固化材は、特殊土用フレコンを計上。

81	二次覆工－中込め充填工－間仕切り壁設置にて、使用する急結剤の品名をご教示願います。	急結剤の品名は、特定の急結剤を使用するよう指定することになるため、お答えすることができない。急結剤の採用単価は1 k g 当り 5 2 0 円で計上。
82	防音ハウス－鉄骨工にて、解体費が組立費と同額となっています。解体費は組立費の 7 5 % ではないでしょうか。ご教示ください。	解体費は、歩掛は組立費と同じであるが、単価補正をかけて、組立費の 7 5 % で計上。
83	防音ハウス－鉄骨工にて、塗装費の塗装材はさび止めペイント（赤さび）としてお考えでしょうか。ご教示ください。	塗装費の塗装材は、一般用さび止めペイント_J I S K 5 6 2 1 1 種で計上。
84	仮設鋼材賃料でH鋼賃料（H－1 5 0 × 1 5 0 × 7 × 1 0）は「単価＝基礎価格× 9 0 %」となっていますが、見積単価一覧表では「単価＝賃料× 供用日＋修理費及び損耗費」と記載されています。どちらの記載が正しいでしょうか。また前者の場合、単価の提示もお願い致します。	H鋼賃料（H－1 5 0 × 1 5 0 × 7 × 1 0）は「単価＝基礎価格× 9 0 %」が正しい。単価は1 t 当り 1 0 8, 4 5 0 円で計上。
85	仮設鋼材賃料でH鋼賃料（H－2 0 0 × 2 0 0 × 8 × 1 2）では、見積単価一覧表の単価が2つあります。採用単価はどちらでしょうか。ご教示願います。	単 4 9 6 号のH鋼賃料（H－2 0 0 × 2 0 0 × 8 × 1 2）の採用単価は1 t 当り 5, 5 4 0 円で、単 5 1 7 号のH鋼賃料（H－2 0 0 × 2 0 0 × 8 × 1 2）の採用単価が1 t 当り 5 4, 5 0 0 円で計上。
86	仮設鋼材賃料でH鋼賃料（H－2 5 0 × 2 5 0 × 9 × 1 4）が2項目あり、見積単価一覧表の単価も2つあります。採用単価は同じでしょうか。ご教示願います。	採用単価は同じ。
87	仮設鋼材賃料でH鋼賃料（H－3 0 0 × 3 0 0 × 1 0 × 1 5）では、見積単価一覧表の単価も2つあります。採用単価はどちらでしょうか。ご教示願います。	単 4 9 6 号のH鋼賃料（H－3 0 0 × 3 0 0 × 1 0 × 1 5）の採用単価は1 t 当り 5, 5 4 0 円で計上。
88	水圧試験工－機械器具損料にて、圧力発信器の材料費が複数ありますので、項目ごとに当てはまる単価をご教示ください。	単 3 9 3 号における圧力発信器（0～1 0 k g）の採用単価は上段から1 台当り 3 1 8, 8 7 0 円、3 5 6, 4 0 0 円、2 3 9, 1 0 0 円、単 4 0 5 号における圧力発信器（0～1 0 k g）の採用単価は1 台当り 1 1 3, 5 8 0 円で計上。
89	一次覆工（鞘管工）にて、使用する添加材（ベントナイト）の製品名をご教示願います。	使用する添加材（ベントナイト）の製品名は、特定の添加材（ベントナイト）を使用するよう指定することになるため、お答えすることができない。添加材（ベントナイト）の採用単価は1 k g 当り 5 3 円で計上。
90	二次覆工（配管工）－機械器具損料にて、トラバーサーの材料費が2つありますので、どちらを採用しているかをご教示願います。	単 4 0 5 号におけるトラバーサー（0. 4 k w × 2）の採用単価は1 台当り 1, 3 5 9, 9 2 0 円で計上。
91	到達基地設置・撤去にて、コンクリート舗装工（人力舗装）の歩掛では諸雑費率（2 7 %）を計上されないとお考えでしょうか。ご教示願います。	諸雑費として、土木一般世話役、特殊作業員、普通作業員に 2 7 % の率を計上。
92	連続フーチング基礎設置工にて、使用するコンクリートは普通コンクリートとしてお考えなのか、ご教示願います。	連続フーチング基礎設置工において使用するコンクリートは、普通コンクリートである。

93	工事基地仮囲い門扉工にて、ゲート（11.800×4.510m）の単価をご教示願います。	建設物価（2025年4月号）189頁に記載されている仮設ゲート＜日本機電＞パネルゲートPG117751,000円／式を採用。
94	防護柵撤去設置工－防護柵設置工にて、「手間のみ」と記載されているので「ガードパイプ 歩車道境界用 GP－CP－2E 土中建込 塗装」はマイナス計上ではないでしょうか。ご教示願います。	設置手間を計上するために、ガードパイプの材料費を引いた単価構成にしている。
95	鋳鉄管切断・溝切加工にて、諸雑費率（5％）を計上しないとお考えでしょうか。ご教示願います。	諸雑費として、土木一般世話役、特殊作業員に5％の率を計上。
96	鉄骨工場加工費（防音ハウス）にて、諸雑費率（15％）を計上されないとお考えでしょうか。ご教示願います。	諸雑費として労務費合計額の15％については、協議対象とする。
97	埋戻しに使用する土材料はどの仕様の材料（購入土、発生土、セメントミルクなど）かを、ご教示願います。	土材料の仕様については、発注者と受注者の間で協議を行い決定する。 土材料の単価は、徳島県土木工事設計材料単価「砂クッション用」5,100円／m <sup>3</sup> を採用。
98	土質等試験費は見積採用でしょうか。ご教示願います。	建設物価Web版（2025年5月号）及び積算資料Web版（2025年5月号）に記載されている調査項目（別表）を参照。
99	機械器具損料のうち、「電動ホイスト」の単価は各々単価表のどちらを使用すればいいかご教示願います。	単393号における電動ホイスト（5.0t吊り）の採用単価は1台当り8,506,060円、単405号における電動ホイスト（5.0t吊り）の採用単価は1台当り3,043,240円で計上。
100	到達坑口止め輪（呼び径1350mm）の単価が不明のため、単価の公表をお願い致します。	到達坑口止め輪の採用単価は1組当り991,300円で計上。
101	土木シート（合繊不織布）厚10mmは指定された製品がありますでしょうか。また、ロス率は含まないのででしょうか。ご教示願います。	土木シート（合繊不織布）厚10mmの製品名は、特定の土木シート（合繊不織布）厚10mmを使用するよう指定することになるため、お答えすることができない。土木シート（合繊不織布）厚10mmの採用単価は1m <sup>2</sup> 当り740円で計上。 なお、ロス率は考慮済みである。
102	薬液注入－二重管ストレーナ工法にて、諸雑費率（22％）は計上されないとお考えでしょうか。ご教示願います。	諸雑費として、土木一般世話役、特殊作業員、普通作業員とボーリングマシン〔油圧式〕5.5kW級、薬液注入ポンプ5～20L／min×2（9.8MPa）に22％の率を計上。
103	坑外設備工－ブロワ設備工－防音パネル工にて、パネル取付費・パネル撤去費には高所作業車を含めないというお考えでしょうか。ご教示願います。	パネル取付費・パネル撤去費に高所作業車を含めない。
104	覆工板設置撤去のうち、覆工板賃料が重量（t）当たりで公表されているため、覆工板（3,000×1,000）の1枚当たりの重量をご教示願います。	見積単価一覧表における覆工板賃料の単位はtではなく、m <sup>2</sup> が正しい。

105	薬液注入ー二重管ストレーナ工法にて、付属品費（一式）は何%計上すればいいのでしょうか。ご教示願います。	付属品費は、単456号が二重管ボーリングロッド、メタルクラウンφ41mm、複相用グラウトモニタφ40.5mmに11%の率を、単457号が二重管ボーリングロッド、メタルクラウンφ41mm、複相用グラウトモニタφ40.5mmに17%の率を、単458号が二重管ボーリングロッド、メタルクラウンφ41mm、複相用グラウトモニタφ40.5mmに16%の率を、単459号が複相用グラウトモニタφ40.5mm、複相用注入用ホース類φ12mm 4.9MPa L=50m×3、複相用サクシオンホースφ38mm L=3m×3に25%率を計上。
106	その他、間接費補正（D I D補正など）で計上されるものはありますか。ご教示願います。	見積参考資料の表紙に記載されている経費情報以外はない。
107	諸経費対象外の項目はありますか。ご教示願います。	単2号・単60号および単73号に計上しているダクタイル鋳鉄管等については、全て間接工事費等の率計算対象である。ただし、単価の50%について間接工事費全てについて率計算の対象となるが、残りの50%については一般管理費のみの対象となる。
108	機械損料および推進損料は令和7年度を採用していますでしょうか。ご教示願います。	機械損料は令和7年度を、推進損料は見積を採用。
109	裏込材に使用する水は水道代金を計上すると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	単価は350円/m <sup>3</sup> を計上。
110	エアモルタルに使用する水は水道代金を計上すると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	単価は350円/m <sup>3</sup> を計上。
111	H形鋼（山留主部材）について、見積では「250～400型（80～200kg/m）、供用日数：980日」となっておりますが、図面番号20でH500が使用されています。「H形鋼（山留主部材）500型（300kg/m）、供用日数：980日」ではないでしょうか。ご教示いただけますでしょうか。	積算システム上「H形鋼（山留主部材）500型（300kg/m）、供用日数：980日」を計上することができないため、「250～400型（80～200kg/m）、供用日数：980日」で計上。
112	工事用道路盛土に使用する土材料の仕様並びに単価についてご教示いただけますでしょうか。	工事用道路盛土における土材料の規格については、工事用道路盛土に使用する土材料であるため、「再生クラッシャラン RC-30」とする。 また、工事用道路盛土における土材料の単価は、徳島県土木工事設計材料単価「再生クラッシャラン RC-30」1,850円/1m <sup>3</sup> を採用。
113	連続フーチング基礎撤去工の埋戻しに土材料が計上されておりません。掘削土はすべて残土処分となっておりますがご教示いただけますでしょうか。	借地した耕作地を元に戻し返却する作業を伴うので、地権者と協議を行い決定する。

114	支保材設置・撤去に関し、軽量金属腹起賃料および水圧式パイプサポート賃料について、見積単価一覧表に単価が3種類記載されていますが規格等記載されておりません、ご教示願います。	単288号の軽量金属腹起材賃料が1,248円/本、水圧式パイプサポート賃料が1,974円/本、単292号の軽量金属腹起材賃料が1,588円/本、水圧式パイプサポート賃料が2,644円/本、単296号の軽量金属腹起材賃料が1,316円/本、水圧式パイプサポート賃料が1,820円/本を計上。
115	支保材設置・撤去に関し、軽量鋼矢板賃料について、見積単価一覧表に単価が3種類記載されていますが規格等記載されておりません、ご教示願います。	単289号の軽量鋼矢板賃料が7,263円/t、単293号の軽量鋼矢板賃料が7,923円/t、単297号の軽量鋼矢板賃料が7,396円/tを計上。
116	防護柵設置工(材料費を除く手間のみ)に関し、「ガードパイプ 歩車道境界用 GP-CP-2E 土中建込 塗装」の材料費が計上されておりますが計上するのでしょうかご教示願います。	設置手間を計上するために、ガードパイプの材料費を引いた単価構成にしている。
117	鋼材設置撤去工に関し、単492、495号では諸雑費(率+まるめ)は23%と記載されていますが、単490号では記載されておりません。諸雑費(率+まるめ)をご教示いただけますでしょうか。	諸雑費は労務費の23%を計上。
118	機労材集計リスト(機械)に記載の「ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊」について、金額を数量で割って単価を算出したところ27,500円(供用日)、令和7年度版建設機械等損料表では28,800円(15欄)と乖離しているように見受けられます。仕様や算定条件に誤りがないか、ご確認いただけますでしょうか。	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊は28,800円を採用。
119	機労材集計リスト(機械)に記載の「ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型]25t吊」について、金額を数量で割って単価を算出したところ45,400円(賃料)、物価資料では45,600円(賃料)と乖離しているように見受けられます。仕様や算定条件に誤りがないか、ご確認いただけますでしょうか。	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型]・25tの単価は45,600円を採用。
120	土木用摩擦低減剤塗布に関し、諸雑費(率+まるめ)をご教示いただけますでしょうか。	諸雑費は労務費の20%を計上。
121	高圧噴射攪拌および薬液注入について、排泥の産廃処理費が計上されておりません。ご教示願います。	排泥の産廃処理費は計上していない。 排泥の産廃処理費が必要な場合は、発注者と受注者の間で協議を行い決定する。

122	技術提案及び簡易な施工計画に関する参考資料について 参考資料は、技術提案、簡易な施工計画それぞれで指定の枚数以外で、枚数制限や書式、文字のフォントや色等については指定はないと考えてよろしいでしょうか。	指定なし。ただし、電子入札システムにより参考資料（PDF形式の電子ファイルに限る。）を提出する場合は、入札書及び工事費内訳書等の資料を含めファイル容量の合計は3メガバイト以内の制限がある。持参又は郵送（書留郵便に限る。）により書面で提出する場合は、制限を特には課していない。
123	記述上の留意事項について 記述する文字にアンダーラインを使用しないこととありますが、フォントや色については指定はないと考えてよろしいでしょうか。	指定なし。
124	II 工事による排水・排土について 排土については、シールド工や立坑工にて、発生土処分する建設汚泥は、排土に含まれるという認識でよろしいでしょうか。	排土について、シールド工は建設汚泥であり、立坑工は建設発生土である。
125	支障物物件について 「「支障物件確認書（現場着手時）」を提出し、監督員の確認を受けた後、工事に着手すること」とあります。 調査対象や撤去対象のいずれもない場合は、「支障物件確認書」の提出は不要でしょうか。	支障物件の有無に関わらず、施設の管理者に確認を行い、支障物件確認書を発注者へ提出する。
126	地盤改良工について 設計図書において、排泥に対する項目名称が見当たりません。ご教示願います。	地盤改良工に関する排泥は計上していない。 排泥が必要な場合は、発注者と受注者の間で協議を行い決定する。
127	地盤改良工について 砂礫土主体の地盤であり、一般工法の適用外地盤の可能性が高いと見込んでおります。先行削孔工や工法変更が必要となる場合は、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	地盤改良工については、砂質土主体の地盤に施工するため、当初設計で計上した工法での施工が可能であると考えている。 先行削孔工や工法変更が必要となる場合は、発注者と受注者の間で協議を行い決定する。
128	管材費の間接工事費対象額の控除について、水道施設整備費に係る工種の場合は、管材費の半額を共通仮設費（率分）及び現場管理費（率分）の対象から控除することが一般的ですが、当該工事は下水道（1）の工種を適用することから、このような控除は行っていないとの認識でよろしいでしょうか。	管材費にかかる間接工事費等の適用については水道事業実務必携に拠る。

129	左欄の単価表(単18、31、44、88、89、323、328、339号)に明記されている「土材料」は、購入土、現場内流用土、他工事からの搬入土等、どのような条件を想定しているのか、ご教示願います。また、単価の出典元もご教示願います。	単18、31、44、88、89、328、339号における土材料の規格については、発注者と受注者の間で協議を行い決定する。第323号における土材料の規格については、工事用道路盛土に使用する土材料であるため、「再生クラッシャラン RC-30」とする。 単18、31、44、88、89、328、339号における土材料の単価は、徳島県土木工事設計材料単価「砂 クッション用」5、100円/m <sup>3</sup> を採用。 単323号における土材料の単価は、徳島県土木工事設計材料単価「再生クラッシャラン RC-30」1、850円/m <sup>3</sup> を採用。
130	左欄の単価表(単154、155、400号)に明記されている「水」は、0円としているのか、0円を越える金額を計上しているのかご教示願います。また、後者の場合は、単価算出方法についてもご教示願います。	単価は350円/m <sup>3</sup> を計上。
131	表紙の単価使用年月が、令和7年8月となっておりますが、こちらは労務費、材料費が令和7年8月単価と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	基本的には令和7年8月単価であるが、一部違うものもある。
132	表紙の週休2日確保工事に係る経費補正は、補正なしとなっております。補正ありと考えなくてよろしいのでしょうか。ご教示下さい。	本工事は週休2日確保工事等実施要領を適用していない。
133	シールド工 仮設電力設備項目が見当たりません。仮設電力設備項目は、設計変更対象項目と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	仮設電力設備項目については計上していない。また、協議対象としない。
134	設計内訳書 発進立坑、中間立坑、到達立坑の項目に不断水工の材料費、労務費が見当たりません。不断水工の材料費、労務費は、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	不断水工は別途工事として実施するため、設計変更の対象としない。



## 別表

工種	分析調査項目
土壌分析調査	溶出液作成料・前処理費
溶出試験	アルキル水銀化合物
	水銀又はその化合物
	カドミウム又はその化合物
	鉛又はその化合物
	有機りん化合物
	六価クロム化合物
	ヒ素又はその化合物
	シアン化合物
	P C B
	銅又はその化合物
	亜鉛又はその化合物
	ふ っ 化 物
	チ ウ ラ ム
	シ マ ジ ン
	チ オ ベ ン カ ル プ
	セレン又はその化合物
	1,4 ジ オ キ サ ン
土壌分析調査	溶出液作成料・前処理費
溶出試験	トリクロロエチレン
	テトラクロロエチレン
	ジクロロメタン
	四 塩 化 炭 素
	1,2 - ジ ク ロ ロ エ タ ン
	1,1 - ジ ク ロ ロ エ チ レ ン
	シス - 1,2 - ジ ク ロ ロ エ チ レ ン
	1,1,1 - ト リ ク ロ ロ エ タ ン
	1,1,2 - ト リ ク ロ ロ エ タ ン
	1,3 - ジ ク ロ ロ プ ロ ペ ン
	ベ ン ゼ ン